

## うきは市浮羽町域学校再編基本構想（案）についての説明会

日 時：12 月 16 日（火） 19 時～20 時

場 所：うきは市立図書館 3 階 小ホール

住民参加人数：50 人

事務局参加者：うきは市教育委員会：樋口教育長、江藤学校教育課長、坂本指導主事、  
熊懷教育総務係長、井上教育総務係員

福山コンサルタント

### ■質疑応答

#### ・ 小中一貫校ではなく義務教育学校とした経緯は？小中一貫校では補助金がでないのか。組織が一体化することで目が行き届きにくくなる不安がある。

→義務教育学校では一つの教職員集団として連続した学びを実現できる。小中一貫校は別組織であるため連続した学びの確保は難しい。そうした点で中 1 ギャップといった課題に対しても義務教育学校は対処しやすい。

また、補助金については、一体型の小中一貫校で建設すると、小学校は 3 つの小学校の統合となり補助金対象となるが、中学校は 1 校の「建て替え」となるため、補助金対象とならない。義務教育学校で建設すると、全体が新しい 1 つの学校施設となるため、小学校部分も中学校部分も補助金対象となるという違いがある。

#### ・ 9 月に実施したアンケート結果は広く保護者に周知されていない。パブリック・コメントを回答したいが、結果が広く公表されないのではないか、という懸念がある。

→9 月に実施したアンケートの結果はホームページで公開している。パブリック・コメントはいただいたご意見一つ一つに回答して、公開する予定である。

#### ・ 学校統合の面積比較や制度比較について興味深く見ている。参考とした学校では他に課題はないか。

→5 月に香春町立香春思永館の視察を行った。特色として、学校の裁量で 9 年間を分けることができる点や、一貫した学びを提供出来る強みを活かしている点に教育上のメリットがある。統合したことによる体育館の使用調整や駐車場等のハード面の課題もあるが今後検討していくなかで対応を整理する。

#### ・ 既存の学校敷地を活用するという点で、運動場が狭くなるといった課題はないか。4 校が一つになることに不安がある。

→施設面から適切な基準、配置を満たしつつ今後検討を重ねていく。

**・義務教育学校となり小中が一体化することで、学校行事やプール授業も合同化してしまうことに不安がある。**

→運営方法等については今後、小中学校再編推進委員会（仮称）で示した各部会で検討していく。先進校の視察を踏まえ、教育効果の観点から、内容によって小中合同での行事と小中別々の行事に分けるなど、今後、運営方法を詳細に検討していく。

→プールについては9月の市議会の質問でもあった。うきはアリーナ利用の検討を進めている。

**・建て替え中はどこに通学するのか。**

→できる限り学習環境に支障はないように検討を進めている。現在の案は校庭に新校舎を建設予定であるため、新校舎が建つまで、既存の校舎での学びを継続しつつ、新校舎が建った時点で子どもたちは円滑に新校舎に移る案を想定している。

**・外国人児童など多様な学びの確保について**

→うきは市の外国人児童の在籍は把握している。児童やボランティア等のかかわりや、タブレット端末での翻訳、県の通訳補助事業なども活用しながら適切に対応していく予定である。

**・今後の学年数やクラス定員の見通しについて**

→現在は小学校 1、2 学年 30 人、3～6 学年 35 人、中学校 40 人が学級の定数となっているが、来年度より中学校が 1 学年から順次 1 学級 35 人となるため、それに準じた学級規模での施設配置を想定している。

**・スクールバスの確保について**

→スクールバスは、通学圏域も含めて、今後検討していく

**・浮羽町域のみ義務教育学校となることで、吉井町域と教育格差が生まれることはないか。**

→吉井町域でも、現時点で、ある程度の小中学校の連携は図られている。浮羽町域の義務教育学校での新しい取組みが評価されれば、吉井町域にも今後展開しやすくなるものと考えている。

**・義務教育学校の生徒の備品等について、小中がひとつになることで、体操服や上履きを統一するなど保護者の負担が減るような検討を進めて頂きたい。**

→ご意見として頂戴した。

・ 現在自治協議会は小学校区単位となっている。統合後はどのようなになるのか。

→統合後も現在の自治協議会の単位を維持する。コミュニティスクールなども活用しつつ学校独自の取組などは自治協議会にご協力いただきながら連携して取り組んでいきたい。

・ 私は小学生だが、統合後は通学方法がどのようなになるか知りたい。

→通学圏域によって、児童は徒歩、あるいは遠方の児童はスクールバス、生徒は自転車を許可している。

・ 今後様々な検討を進めることかと思う。様々な地域の視察に是非行ってもらい、メリット・デメリットを新しい学校に反映してもらいたい。

→ご意見として頂戴した。